

特集：入学

入学おめでとう

千葉 智樹（筑波大学 生命環境学群生物学類長）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生としての新たな一歩を踏み出された事を、教職員一同、心よりお慶び申し上げます。

皆さんが生物学の道を選んだ理由は何でしょうか。まず生物に興味があったからであると思いますが、皆さんには、その「興味」を発展させて、そして将来生命学者として活躍できる人材となることを願っています。

今日、生命科学研究は日進月歩で進み、その成果は社会を変革する大きな力となっています。例えば、ヒトゲノム情報が解読されたことによりオーダーメイド医療が可能な所まで来ていますし、またiPS細胞の発見など再生医療への道が開けてきました。一方、環境問題に目を向けますと、地球温暖化とそれに伴う生物の大絶滅、放射能などによる環境汚染、人口増大による食料問題や化石燃料の枯渇など多くの課題が山積しており、生命科学はこれら諸問題の解決に非常に重要であると位置づけられています。

生命科学が関わる領域はますます広がっており、そのため生物学類では、生命を遺伝子や分子などミクロの視点から解明する分子細胞コース、人間をヒトとして科学する人間生物コース、バイオテクノロジーを活用する応用生物コース、生物を生物多様性や生態などマクロな視点から解明する多様性コース、そして膨大な

生命情報いわゆるビッグデータを扱って生物進化等を解析する情報コースを用意しています。これらの基礎的および専門的な知識と解析技術をもつことで、現在起きている問題や、将来起こる様々な問題に対処できる人材を育成することを目指しています。

皆さんには、しっかりとした生物学の基礎知識と解析技術、そして論理的思考能力を身につけて頂き、生命学者として将来世界で必要とされる分野で活躍できる人材となることを期待しています。また、専門知識のみならず大学生としてふさわしい一般教養も身につけて欲しいと思っています。

その一方で、大学生活はいわゆる学問だけではなくありません。皆さんは在籍中に成人します。そして社会の一員としての責任を果たすことが求められるようになります。自律した大人として自分の考えを持ち、社会における責任が果たせるよう、社会にも目を向けて下さい。生物学類では社会に向けた様々なイベントを行っており、その運営に学生の力が欠かせません。学生の若い力でこれらの活動の未来を創造して欲しいと思っています。自分の大学生活をデザインし、4年後に自律した大人として卒業されることを楽しみにしています。

Contributed by Tomoki Chiba, Received May 31, 2014.